

# 鹿児島県感染症情報

## 2010年 第12週報 (3月22日~3月28日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

今週の手足口病は前週より減少しましたが、例年より多い状況が続いています。

## ★鹿児島県における手足口病の発生動向と予防対策

例年における手足口病は夏季に流行が見られ、本県においても、2000年、2001年、2008年の夏季は、大きな流行が認められました。今年は例年になく立ち上がり早く、第8週以降徐々に増加傾向がみられ、流行の兆しが認められていましたが、今週の報告数は、前週(160人)より55人減少し、105人(定点当たり1.94)に減少しました。しかし、この報告数は、例年の同時期と比較すると多い状況にあり、夏季に向けて手足口病の発生動向には特に注意が必要です。予防対策としては患者に近づかない、手洗いの励行等で、また、患者あるいは回復者に対しても、特に排便後の手洗いを徹底させることが大切です。手足口病は、4歳位までの幼児を中心とした疾患で、症状は、その名が示すとおり、口腔粘膜および手足に現れる水疱性発疹を主症状とした急性ウイルス感染症で、病原体はコクサッキーウイルスA16、コクサッキーウイルスA10、エンテロウイルス71(EV71)等により引き起こされ、基本的には予後は良好な疾患です。しかし、時に急性髄膜炎の合併が見られ、稀に急性脳炎を生ずることもあり、中でもEV71は、中枢神経系合併症の発生率が他のウイルスより高いことが知られており注意が必要です。

感染性胃腸炎は減少傾向にありますが、県内では、3月に入りノロウイルスによる集団感染事例も発生しています。しばらくは動向に注意し予防対策に努めましょう。

## ★鹿児島県における感染性胃腸炎の発生動向と予防対策

今週の感染性胃腸炎は、前週(536人)より91人少ない445人(定点当たり報告数8.24)に減少しています。第5週(定点当たり報告数22.85)をピークに7週連続で減少が認められています。流行のピークは過ぎたと思われませんが、今後もしばらくは発生動向に注意して、予防対策(帰宅後・食事前・トイレ後の徹底した手洗い及び食品の保存温度管理)に努めましょう。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、RSウイルス感染症の報告数が今週は減少したものの例年よりかなり多い状況が続いています(p3参照)。

## ☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 13例(肺結核6例, 結核性胸膜炎2例, 粟粒結核1例, リンパ節結核1例, 潜在性結核2例, 無症状病原体保有者1例), (追加) 第11週 結核 2例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例
四類感染症	レジオネラ 1例, (追加) 第10週 日本紅斑熱 1例
五類感染症	発生報告なし

## ☆定点報告疾病の発生状況

・第12週の定点把握対象疾病の総報告数は938人で、第11週より289人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、水痘、手足口病の順に多かった(詳細については後述)。

・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【感染性胃腸炎(開始20.0, 終息12.0)】: 川薩(15.75), 鹿屋(15.00)

【水痘(開始7.0, 終息4.0)】: 川薩(6.50), 出水(6.00), 鹿児島市(5.62), 鹿屋(4.00)

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】: 川薩(2.75), 名瀬(2.67)

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【水痘(基準値4.0)】: 西之表(6.00), 伊集院(4.00)

※ (数値) は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

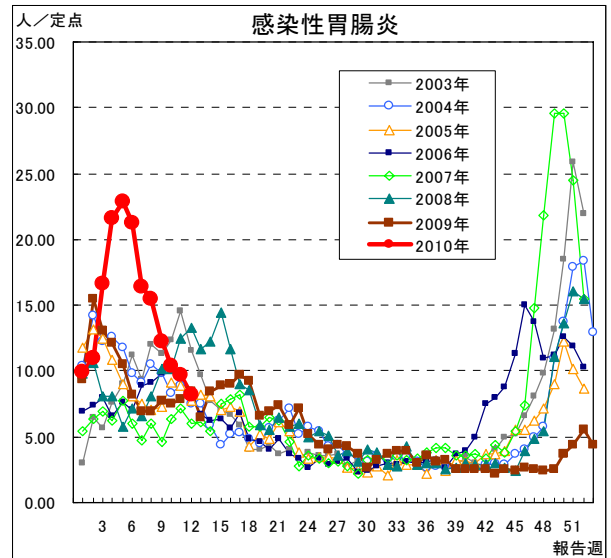
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第12週の感染性胃腸炎の報告数は445人で、前週より91人少なく、定点当たりの報告数は8.24であった。この報告数は、第5週をピークに7週連続で減少している。

年齢別では、1歳(69人)、10～14歳(56人)、2歳と20歳以上(それぞれ49人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所(16.00)、川薩保健所(15.75)、鹿屋保健所(15.00)が多い。川薩保健所は12週連続、鹿屋保健所は10週連続で流行発生警報の基準値以上である。

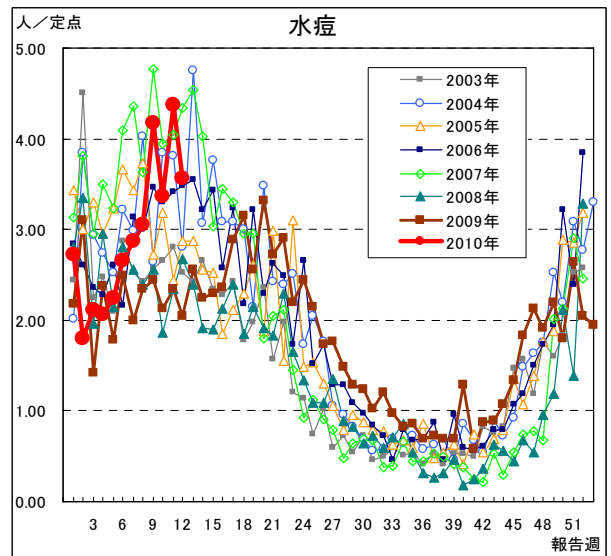


(2) 水痘

第12週の水痘の報告数は192人で、前週より49人少なく、定点当たりの報告数は3.56であった。報告数は、2週間前から増減を繰り返しているが、前年の同時期より多い報告数で推移している。

年齢別では、3歳(44人)、2歳(39人)、1歳(34人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所(6.50)、出水保健所と西之表保健所(それぞれ6.00)、鹿児島市保健所(5.62)が多い。鹿屋保健所は7週連続、川薩保健所は6週連続、鹿児島市保健所は4週連続、出水保健所は2週連続で流行発生警報の基準値以上である。また、今週から西之表保健所と伊集院保健所が流行発生注意報の基準値以上である。



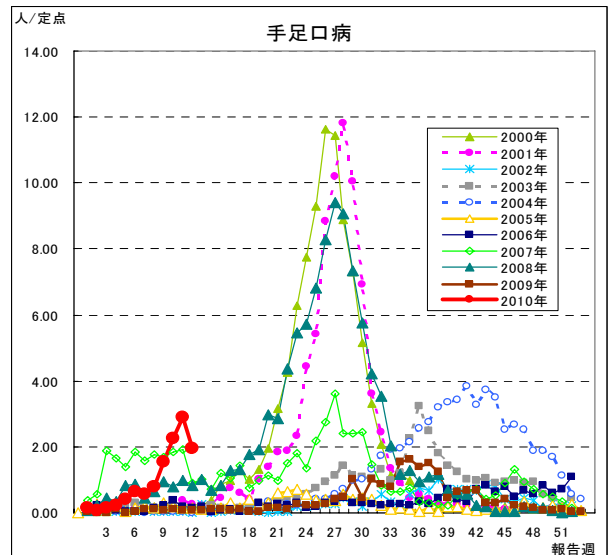
(3) 手足口病

第12週の手足口病の報告数は105人で、前週より55人少なく、定点当たりの報告数は1.94であった。第8週以降徐々に増加が認められていたが、今週は減少に転じている。しかし、例年の同時期より多い状況が続いているため、今後の動向に注意が必要である。

年齢別では、2歳(33人)、1歳(28人)、3歳(24人)の順に多かった。

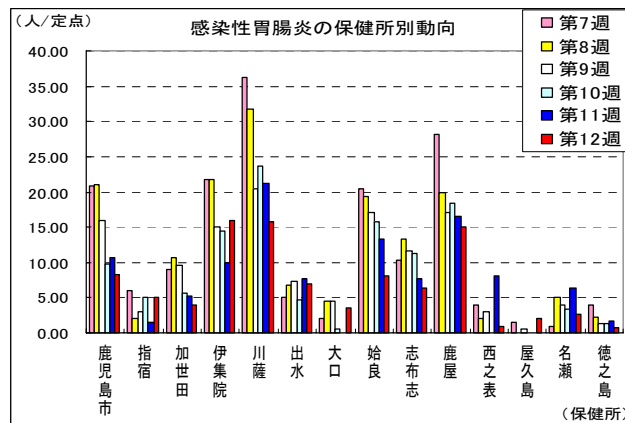
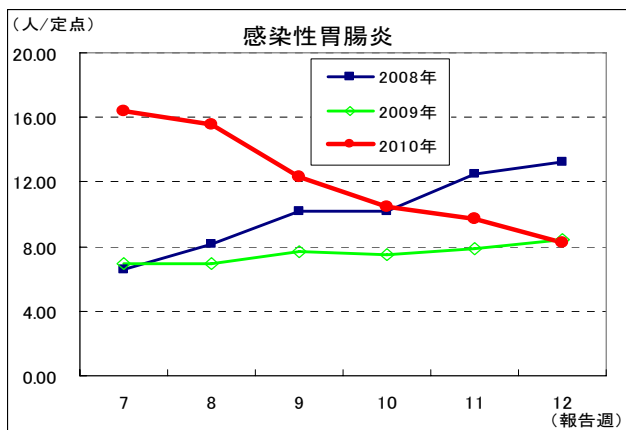
保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所(4.00)、鹿児島市保健所(3.69)、川薩保健所(2.75)が多い。

川薩保健所は3週連続、名瀬保健所は2週連続で流行発生警報の基準値以上である。

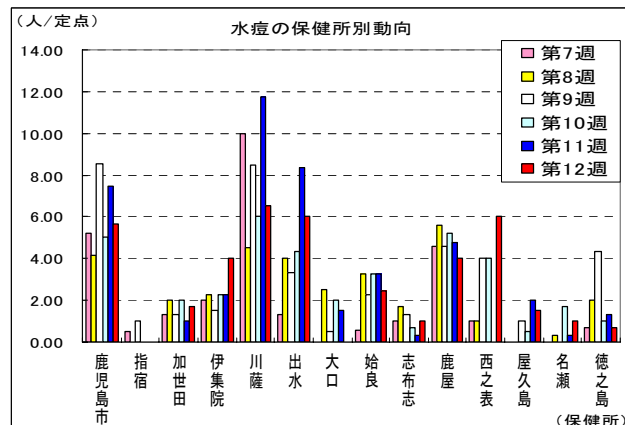
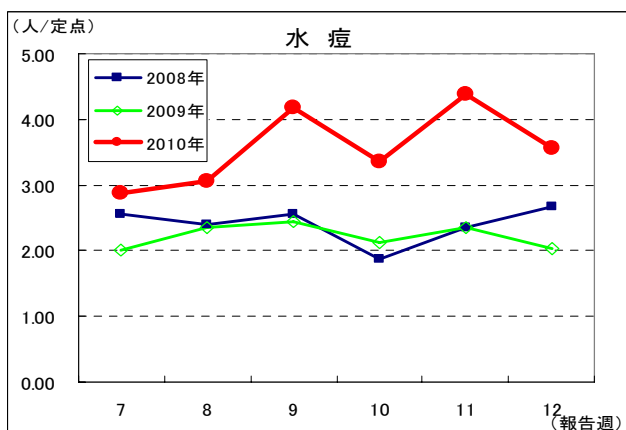


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

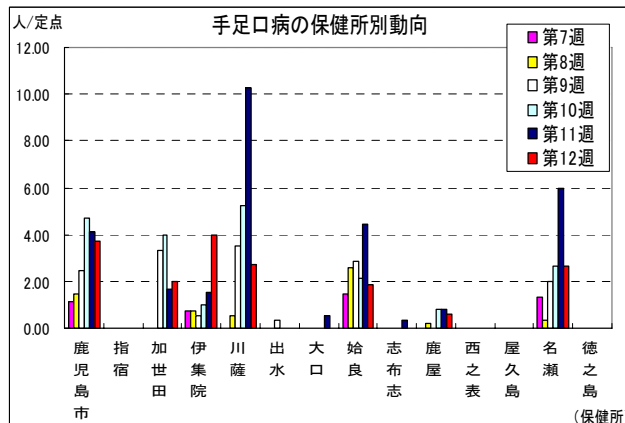
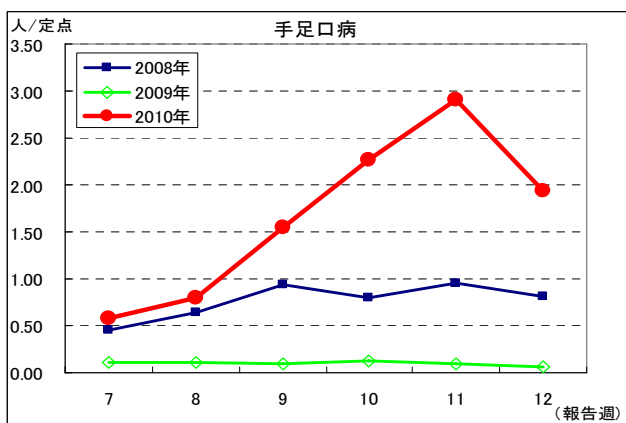
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

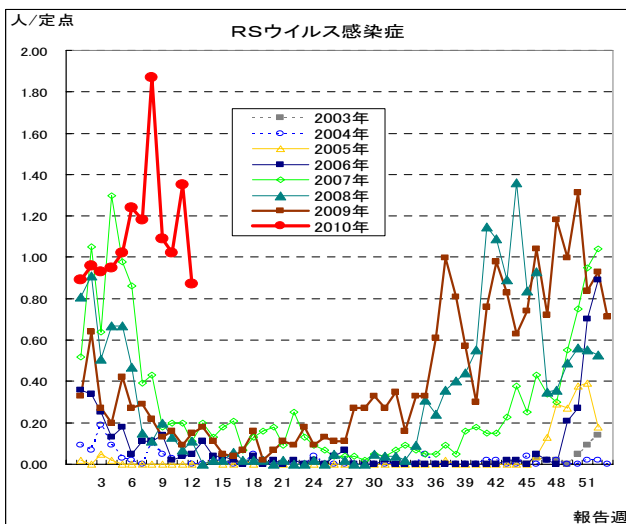


(3) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

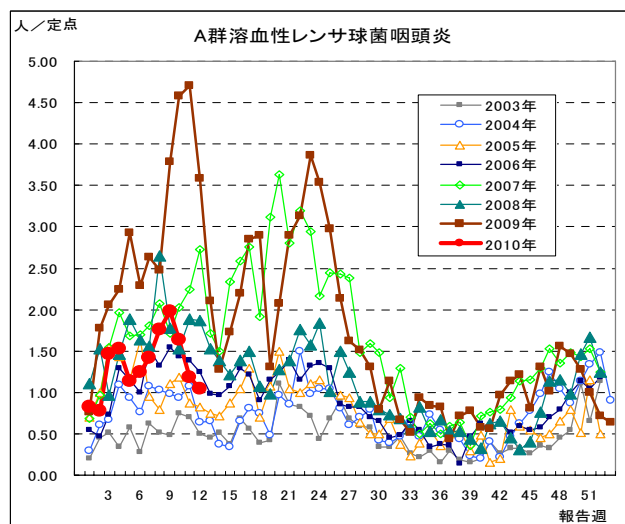


☆注目される感染症の発生状況

★RS ウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



★A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第12週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	10	0.11	6,032
小児科定点	RSウイルス感染症	47	0.87	734
	咽頭結膜熱	13	0.24	236
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	56	1.04	879
	感染性胃腸炎	445	8.24	9,666
	水痘	192	3.56	1,922
	手足口病	105	1.94	644
	伝染性紅斑	1	0.02	15
	突発性発しん	16	0.30	294
	百日咳	-	0.00	19
	ヘルパンギーナ	6	0.11	47
	流行性耳下腺炎	38	0.70	361
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	-
	流行性角結膜炎	6	0.86	116
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	-
	無菌性髄膜炎	-	0.00	2
	○マイコプラズマ肺炎	2	0.17	24
	○クラミジア肺炎	1	0.08	1
報告数合計		938		20,992

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年7週)	4週前 (2010年8週)	3週前 (2010年9週)	2週前 (2010年10週)	1週前 (2010年11週)	今週 (2010年12週)
インフルエンザ	報告数	122	122	86	57	29	10
	定点当り	1.31	1.31	0.92	0.61	0.31	0.11
RSウイルス感染症	報告数	65	103	60	56	74	47
	定点当り	1.18	1.87	1.09	1.02	1.35	0.87
咽頭結膜熱	報告数	22	31	25	17	26	13
	定点当り	0.40	0.56	0.45	0.31	0.47	0.24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	78	97	109	90	65	56
	定点当り	1.42	1.76	1.98	1.64	1.18	1.04
感染性胃腸炎	報告数	899	853	676	574	536	445
	定点当り	16.35	15.51	12.29	10.44	9.75	8.24
水痘	報告数	158	168	230	185	241	192
	定点当り	2.87	3.05	4.18	3.36	4.38	3.56
手足口病	報告数	32	44	85	125	160	105
	定点当り	0.58	0.80	1.55	2.27	2.91	1.94
伝染性紅斑	報告数	-	1	5	1	2	1
	定点当り	-	0.02	0.09	0.02	0.04	0.02
突発性発しん	報告数	22	27	19	23	29	16
	定点当り	0.40	0.49	0.35	0.42	0.53	0.30
百日咳	報告数	1	1	1	8	-	-
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.15	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	2	3	8	7	13	6
	定点当り	0.04	0.05	0.15	0.13	0.24	0.11
流行性耳下腺炎	報告数	20	42	22	33	46	38
	定点当り	0.36	0.76	0.40	0.60	0.84	0.70
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	12	9	7	6	6
	定点当り	1.14	1.71	1.29	1.00	0.86	0.86
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	0.08	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	2	1	3	-	2
	定点当り	0.08	0.17	0.08	0.25	-	0.17
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.08

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年12週(平成22年3月22日～平成22年3月28日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	10	0.11	47	0.87	13	0.24	56	1.04	445	8.24	192	3.56	105	1.94	1	0.02	16	0.30
鹿児島市	2	0.09	33	2.54	2	0.15	25	1.92	107	8.23	73	5.62	48	3.69	-	-	7	0.54
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	3	1.00	12	4.00	5	1.67	6	2.00	-	-	1	0.33
伊集院	3	0.50	7	1.75	1	0.25	-	-	64	16.00	16	4.00	16	4.00	-	-	1	0.25
川薩	-	-	2	0.50	3	0.75	12	3.00	63	15.75	26	6.50	11	2.75	-	-	-	-
出水	-	-	2	0.67	3	1.00	9	3.00	21	7.00	18	6.00	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	2	1.00	7	3.50	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	1	0.14	2	0.29	57	8.14	17	2.43	13	1.86	1	0.14	5	0.71
志布志	-	-	1	0.33	-	-	2	0.67	19	6.33	3	1.00	-	-	-	-	-	-
鹿屋	3	0.38	-	-	3	0.60	1	0.20	75	15.00	20	4.00	3	0.60	-	-	1	0.20
西之表	-	-	1	1.00	-	-	-	-	1	1.00	6	6.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	2	0.50	-	-	-	-	-	-	4	2.00	3	1.50	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	8	2.67	3	1.00	8	2.67	-	-	1	0.33
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	6	0.11	38	0.70	0	0.00	6	0.86	0	0.00	0	0.00	2	0.17	1	0.08
鹿児島市	-	-	2	0.15	15	1.15	-	-	5	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	1	0.33	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	3	0.75	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	6	2.00	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
志布志	-	-	-	-	6	2.00	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	9	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	2	2.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年12週(03月22日～03月28日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-	1	
	定点当り	0.11	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-	-	0.02	0.01	0.03	-	-	-	-	-	0.01	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	47	11	13	11	5	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.87	0.20	0.24	0.20	0.09	0.07	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	13	-	1	4	3	2	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.24	-	0.02	0.07	0.06	0.04	0.04	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	56	-	2	5	3	5	13	6	7	-	4	2	4	-	5	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	1.04	-	0.04	0.09	0.06	0.09	0.24	0.11	0.13	-	0.07	0.04	0.07	-	0.09	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	445	4	29	69	49	43	30	31	21	25	13	16	56	10	49	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	8.24	0.07	0.54	1.28	0.91	0.80	0.56	0.57	0.39	0.46	0.24	0.30	1.04	0.19	0.91	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	192	7	4	34	39	44	22	15	18	3	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	3.56	0.13	0.07	0.63	0.72	0.81	0.41	0.28	0.33	0.06	0.04	-	0.06	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	105	1	2	28	33	24	3	8	3	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	1.94	0.02	0.04	0.52	0.61	0.44	0.06	0.15	0.06	-	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	報告数	16	1	12	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.30	0.02	0.22	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	6	-	1	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.11	-	0.02	0.02	0.06	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	38	-	-	-	9	4	9	6	6	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.70	-	-	-	0.17	0.07	0.17	0.11	0.11	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	1	1	1	-
	定点当り	0.86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.17	-	0.08	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	